

# 身延登山鉄道株式会社 安全報告書(2024年)

## 1. 利用者の皆様へ

弊社の索道事業に対し、日頃のご利用とご理解を頂きまして、誠にありがとうございます。  
弊社は、経営理念に於いて安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。  
本報告書は、鉄道事業法に基づき、安全の輸送確保の取組みや安全の実態について、自ら振りかえるとともに  
広くご理解いただくために公表するものであります。  
皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

身延登山鉄道株式会社(身延山ロープウェイ)  
代表取締役社長 鷹取 健二

## 2. 安全方針

### (1)安全方針

弊社の経営理念に於いて、「安全方針」を次のように掲げ、社長以下職員に周知・徹底しております。  
当社は2006年10月に制定した安全管理規程に基づき、以下の安全方針を定めて輸送の安全に取り組んでおります。

- 安全はすべてに優先します。  
120%の安全確保に努め、お客様に安全・安心をお届けします。
- 法令及び諸規則の順守。  
法令及び諸規則の順守はもとより、良識を持って誠実に行動します。
- 常に安全の維持・向上。  
常に安全を維持・向上させるため、必要なチャレンジを惜しみません。
- 自ら考える組織。  
自ら考え、問題意識を持ち、問題を発見し解決し、成長発展することで、安全確保に全員で取り組みます。
- 顧客を意識した事業活動。  
顧客の意見に耳を傾け、安全・安心なサービスを提供します。

### (2)2024年度重点施策

- 索道事故 0件・インシデント 0件の達成
- 細則に基づく基本動作の徹底と、検査整備による安全確保
- 安全確保のための設備投資計画と不具合箇所の改善
- 異常時の訓練と外国人観光客への案内訓練
- 気象情報の収集による防災・減災への備え
- ヒヤリハット情報からの事故防止
- 外部研修や講習会受講による安全に対する職員の意識向上
- 技術の伝承と技術員確保の継続
- 顧客との対話やアンケートによる意見、要望の収集

## 3. 安全輸送のための取組み

### (1)教育・訓練

異常発生時に対応するため、毎月実施している搬器登はん訓練・救助装置の取扱い訓練及び予備エンジン運転訓練、全職員が参加する中部消防署との合同総合防災訓練(搬器登はん訓練・スローダン降下訓練)及び南部警察署員による施設巡回、テロ対策訓練を実施しております。併せて運輸局、鋼索交通協会及び索道メーカー主催の外部研修会に参加しております。

### (2)経営層の巡視

役員である安全総責任者・安全統括管理者が定期的に現場を巡視し、現場の実態把握、安全管理状況の確認を行っております。

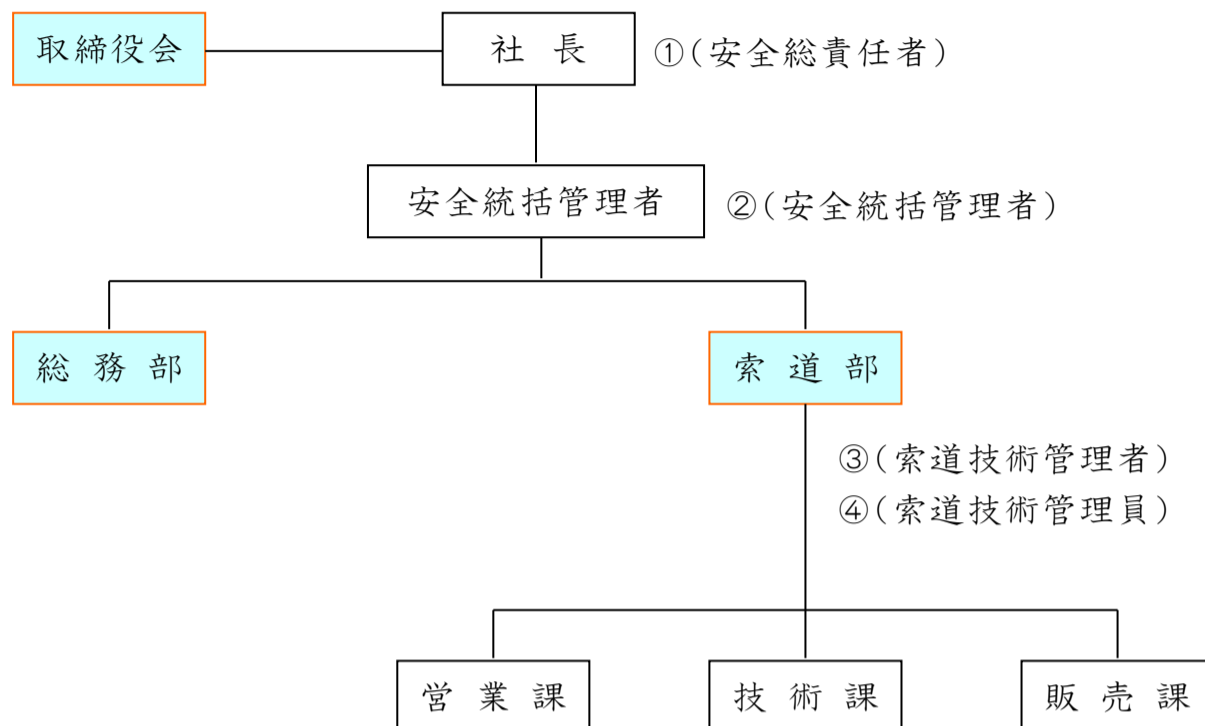
### (3)2023年度投資 投資額 343万円

- 安全に対する投資の主な内訳
- 索道メーカーによるロープ切詰工事
  - 関東電気保安協会による電気設備年次検査

- ・1号支柱風向風速計更新
- ・整備用部品購入

#### 4. 安全管理体制

社長をトップとする安全管理体制を構築し、各責任者の責務を明確にした中で安全確保のため役割を担っております。



- ①安全総責任者:索道事業者として安全責任者、安全統括管理者を指揮監督し、安全確保をはかる。
- ②安全統括管理者:安全総責任者の指揮の下、索道事業の安全確保に関する業務を統括する。
- ③索道技術管理者:安全統括管理者の指揮の下、索道運行の管理、索道施設の保守管理、その他技術上の事項に関する業務を統括する。
- ④索道技術管理員:索道技術管理者の指揮の下、その業務を補佐し不在時は代行を行う。

#### 5. ご報告

##### (1) 索道運転事故・インシデント

2023年度の運転事故・インシデントの発生はありません。

##### (2) 災害(地震・暴風雨・豪雪など)

雷発生に伴い8月1・2・3・19・20・26日の6日間、合計12時間の運転見合わせ及び営業時間の短縮をいたしました。1月1日の搬器運転中に、緊急地震速報発令されたため停止ボタンを押して搬器を減速停止させました。また、2月5日の降雪に伴い半日運休といたしました。いずれも運転前に施設に異常がない事を確認し、営業運転を再開いたしました。

##### (3) 整備(ロープ切詰工事、支柱受索輪交換、電気設備点検、機械設備)及び教育訓練

ロープの伸びを調整するため2023年7月10・11日の2日間、索道メーカーによるロープの切詰を、夜間工事にて実施しました。2023年12月12日から12月16日までの5日間及び2024年2月13日から2月18日までの6日間運休し、ロープウェイの安全運行を目的とした総合点検(含む整備工事)及び中部消防署との救助訓練、南部警察署員指導によるテロ対策訓練を実施いたしました。

#### 6. 利用者のみなさまへ

安全で信頼される索道をつくるため、ご意見・ご要望をお寄せ下さい。  
皆様の期待に応えられるよう安全への取組み、サービスの提供に努めてまいります。

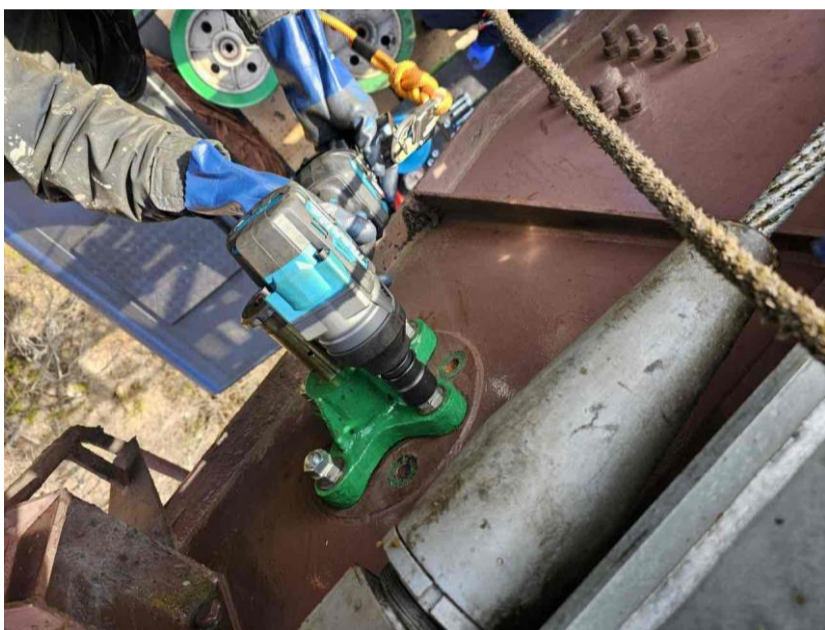
ご連絡先 〒409-2524 山梨県南巨摩郡身延町身延字上の山 4226-2  
身延登山鉄道株式会社 索道部 お客様係  
TEL:0556-62-1081 FAX:0556-62-2882

## 保守点検・訓練の様子



### 外部整備工事(ロープ切詰工事)

ロープウェイの稼働用ロープに伸びが生じたため、安全運行を目的とし、索道メーカーである日本ケーブルによりロープの切詰工事を実施いたしました。



### 社内整備工事(支柱受索輪交換)

1号支柱に設置している受索輪(ロープを支える滑車)8輪の交換を、社内作業にて実施いたしました。



### 安全に関する訓練(安全教育①)

搬器途中停止を想定した予備エンジン訓練を実施し、発生時のエンジン切替え方法、運転方法を確認いたしました。



### 安全に関する訓練(安全教育②)

峡南行政組合中部消防署指導の下、乗客を救助するための搬器登はん訓練、旅客降下訓練を実施し、操作方法・役割分担を再確認いたしました。